



令和7年9月に開催された「IFFA日本食肉加工コンテスト」において、藤田 春恵氏（左草ブラウンスイス牧場）が出品した「ブレザオラ」（牛肉生ハム）が、牛肉加工品・生ハム部門で、最高賞の金賞を受賞されました。

【IFFA日本食肉加工コンテストとは】DFV（ドイツ食肉連名）が主催する世界的な食肉加工コンテストで、ドイツで3年に一度開催される国際食肉加工見本市に併せて実施されます。日本では防疫上の理由から2019年よりアジアからの出品が停止され、代替措置として同等のコンテストが日本で開催され、今回で第3回となります。

2026「会長ご挨拶」



西和賀商工会 会長

高鷹 政明

新年、あけましておめでとうございます。令和八年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より、西和賀商工会の事業運営に對しまして、会員の皆様をはじめ、関係各位、地域の皆様から格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、商工業を取り巻く環境は、原材料費やエネルギー価格の高止まり、人手不足の深刻化、最低賃金の引き上げ対応に加え、コメの価格高騰や熊の出没による被害など、大変厳しい年になりましたが、十一月三十日には、待望の国道107号大石トンネルが開通し、走行時間の短縮や冬季間の安全性の向上が図られました。これにより今後は交流人口の拡大など観光振興の効果が期待されるなど新たな可能性も見え始めた年でもあったと感じております。

このような中、当商工会では、西和賀町長との面談による「地域企業の振興及び地域経済の活性化に関する要望」を行い、地域経済の活性化について会長・副会長との意見交換会を実施いたしました。要望した内容は、中小・小規模企業振興条例の制定や、商店街等地域商業機能の維持・活性化策など四項目であり、互いに地域経済の活性化のため更に連携を強化していくことで一致いたしました。

本年も西和賀町を取り巻く経済環境は、

人口減少による町内需要の減少や人手不

足といった従来からの課題に加え、

最低賃金の更なる増加や熊の出没に

よる被害など先行きの不透明感によ

る懸念は続くと思われませんが、当商工

会といたしましては、最も身近な支援機関として、会員の

皆さんがこうした課題を解決し持続的発展を図れるよう経

営相談、資金繰り支援、補助金活用支援をはじめ、人材確

保や事業承継、デジタル活用などの支援を一層充実させて

まいる所存ですので、引き続き会員皆様のご理解とご支援

を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和八年は「丙午（ひのえ・うま）」の年です。

「丙」は「火の兄」、すなわち太陽のような明るさと燃える

情熱、「午」は駆ける馬のような力強さとスピード感を象

徴する成功のシンボルとして多くの商業活動や営業活動が

盛り上がる時期で商売繁盛を願うには縁起の良い年とされ

ています。会員皆様におかれましては、厳しい経営環境の

中ではありますが、本年が実り多き一年になりますことを

に、地域商工業の更なる発展に繋がる年となりますことを

ご祈念申し上げます。



令和 8 年西和賀優良経営者・優良従業員表彰式

1月20日(火)文化創造館銀河ホールにおいて、内記町長をはじめ多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、53名の参加のもと優良経営者・優良従業員表彰式、新春講演会を開催しました。

西和賀優良経営者表彰

(株) 薄井組 代表取締役社長 高橋 順也

永年勤続表彰

町長表彰：勤続 30 年以上

○佐々木 徹 【菅喜建材(株)】

商工会長表彰：勤続 20 年以上

○山田 清一 【(有)高啓建築】

商工会長表彰：勤続 25 年以上

○高橋 浩達 【(有)佐々木電気店】

○高橋 司 【YUDAミルク(株)】

優良従業員表彰

商工会長表彰：勤続 15 年以上

○児玉 たえ子 【母ちゃんの店わがや】

勤続感謝状贈呈

商工会長感謝状：勤続 10 年以上

○高橋 奈々 【(有)佐藤自動車】

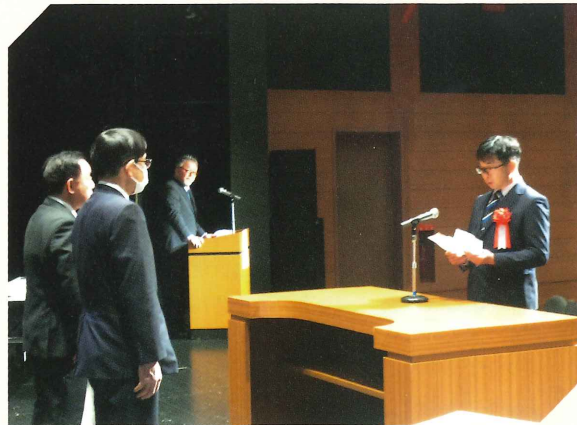
商工会長感謝状：勤続 5 年以上

○梅原 温 【YUDAミルク(株)】

(敬省略)



内記町長から表彰を受ける 高橋 順也 様



謝辞を述べる 佐々木 徹 様

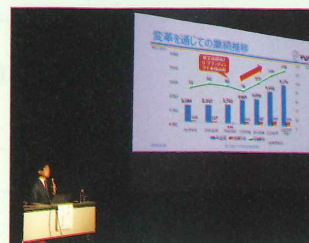
◇新春講演会◇

「町内優良企業の現状と今後の展望」

【講師】 YUDA ミルク株式会社 代表取締役会長兼社長 CEO 瀬川 隆史 氏
株式会社近藤設備 代表取締役 近藤 正彦 氏

令和8年の新春講演会は、1月20日西和賀文化創造館「銀河ホール」で開催され、講演会では、「町内優良企業の現状と今後の展望」と題し、プレミアム湯田ヨーグルトの販売拡大により大きく業績を伸ばしているYUDAミルク株式会社と、本業である設備施工の枠を超え多彩な分野で挑戦と事業拡大を続けている株式会社近藤設備の二企業のトップにご講演をいただきました。当日は町民約70名が西和賀町を代表する企業の取組を聴講しました。

最初に登壇した瀬川CEOは、YUDAミルク株式会社の変革による業務推移について、2021年新工場稼働時の売上高が約27億円だったが、その後リ・ブランディングの本格稼働による成長路線への変革を進め、2024年の売上高は約55億と2倍以上、82人だった従業員は126人と大幅な成長を遂げた。会社の変革について瀬川CEOは、第三セクターの下請け企業から自立した企業への転換を図るため、価値（創造）ストーリーを1年かけて作成し、「地域を超えた感動を届ける」を企業の存在価値とすることを見出した。これが現在の経営戦略のベースになっていると語った。



今後の展望について、2027年中期経営計画は「飛躍のための足かため」をテーマとし、基本戦略として、「①先行者利益を最大化し死守する」「②商品ポートフォリオ（商品集）の拡充」「③サプライチェーンを保全、強化する」の三つを掲げ、特に「サプライチェーンを保全、強化」については、「西日本市場の攻略が鍵」とし、製造に必要な生乳を確保するために2024年に地元での酪農事業に参入し、持続可能な「強い酪農」を確立していくとした。

最後に西和賀町における会社のあり方について、競争が激化する市場（全国）において勝ち残り、全国規模で地域間のシナジー（相乗効果）を活かし、人的交流（関係人口・交流人口・移住・顧客の訪問・等）を活性化しながら、地元の強みと機会を最大限に活かし、共に発展していくとして締めくくった。

次に登壇した近藤社長は、本業である設備施工実績として、県内外のあらゆる建物の設備工事に携わっていることを紹介し、具体例として国立競技場の芝の下に温度管理のための配管工事を施工した実績やディズニーランド、岩手県内最大規模の半導体工場での実績を挙げた。近藤社長が配管技術を様々な業種や分野で活かしていくことに興味をもったのは、「西和賀町脱炭素先行地域プロジェクト」への挑戦がきっかけ。間伐材や未利用木材を活用したバイオマス発電による発生する電気と熱、雪冷房システムにより発生する冷気を、データセンター（西和賀町産の木材で製造した加工材で建屋）や地域の公共施設に供給するプロジェクトは、正に西和賀ならではのシステムとして注目された。



現在は、西和賀町における「温泉熱利用設備導入事業プロジェクト」に参入し、豊かな自然や温泉等の恵まれた地域資源を活用した新規産業の創出を進めている。このプロジェクト計画は、温泉を使って「屋根や道路の消雪」「農業用ハウスの暖房」「エビの養殖」を実施するものである。

また、ILC（国際リニアコライダー）プロジェクトの関連事業にも積極的に関わっており、その一つとしてグリーンILC（ILCプロジェクトにおけるエネルギーの高効率化の取組）による「まちづくり」を提唱している。

近藤設備が考える「まちづくり」とは、地域と地域、人と人を繋ぐハブとなり、地域に根ざした企業としてまちづくりや地方創生に取り組んでいくことである。その手段として、地域の魅力再発見や気づきの提供、人や企業を繋ぐ場所を提供するため、北上市に東京ドーム3ヶ分の広さがある複合アウトドア施設「ザキャンパス」を整備した。この施設は、再生や交流をテーマに、自然の豊かさを感じられるように整備されている。

最後にこれからの目標として近藤社長は、これまで配管をつなぎ、異なる事業を繋ぐことで成長してきた。今後は更に地方と都市、人と人を繋いで新しい価値や関係を創造する「創造つなぐカンパニー」へと成長し、会社に携わるすべての人々の成長と幸福を追求し、豊かな社会に貢献していくとして締めくくった。

《瀬川隆史氏の紹介》

東北大学を卒業後、外資系のコンサルティングファームを経て、数々の企業の再建を成功させてこられた正に「経営再生のスペシャリスト」です。旧湯田牛乳公社の経営コンサルタント及び専務取締役として成長路線への変革を手掛けた後、2024年にYUDAミルク株式会社の代表取締役会長CEOに就任され、その卓越した手腕により西和賀から全国へ愛されるブランドを確立されました。

《近藤正彦氏の紹介》

西和賀町で創業された家業を継承し、独自の「一貫施工体制」と最新鋭のデジタル技術を融合させることで、岩手を代表する設備工事のリーディングカンパニーへと押し上げられました。また地元西和賀町の経済・建設業界の発展に尽力されるかたわら、現在は次世代の地域づくりを見据えた多角的な経営を実践されています。

第7回季節の食材西和賀フェア・アンケート実施結果

西和賀商工会では、西和賀町の活性化の取組として、西和賀町内で生産されている地元の共通食材を活用したメニューを提供する「季節の食材西和賀フェア」を実施しました。また、町内の飲食店や旅館のPRと集客向上を図ることを目的としたアンケート調査も併せて実施しました。実施したアンケート調査結果の概要は、次のとおりです。

I 開催概要

- ① フェア実施期間
…………… 2025年10月1日(水)～31日(金)
- ② 参加旅館/飲食店数
…………… 26店舗
- ③ 応募締切
…………… 2025年11月11日まで
- ④ はがき総数
…………… アンケートハガキ回収数：535通
(内、記載不備3通は除外)



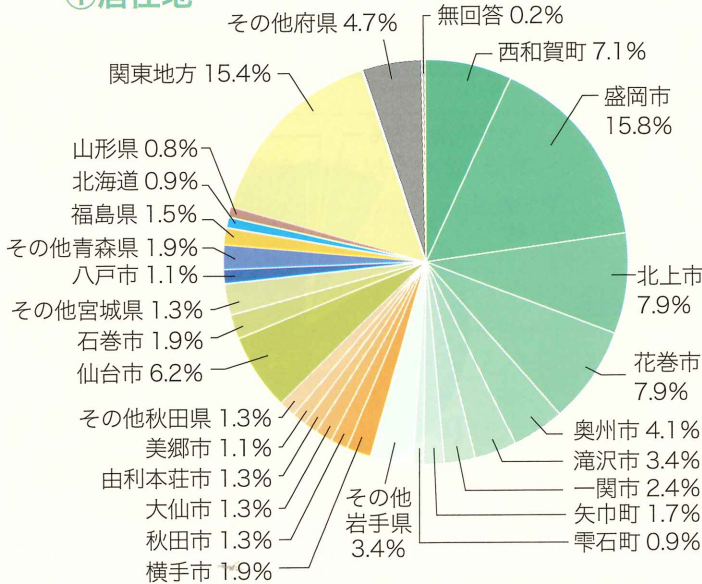
II 集計結果 (n= 母数)

※以下、図表の割合の値は、小数点第2位を四捨五入しており、合計値100% ちょうどにならない場合があります。

1 回答者属性

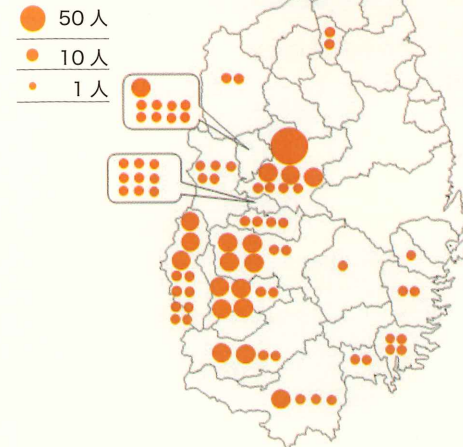
n=532

①居住地

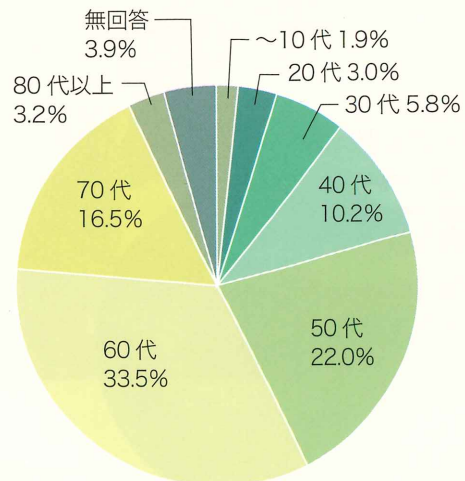


②居住地

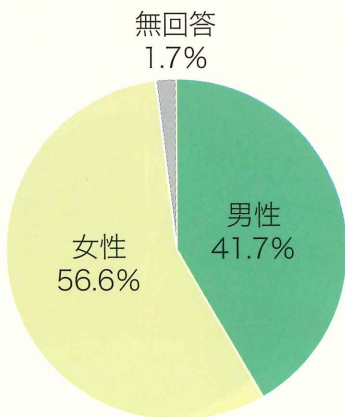
(岩手県内詳細)



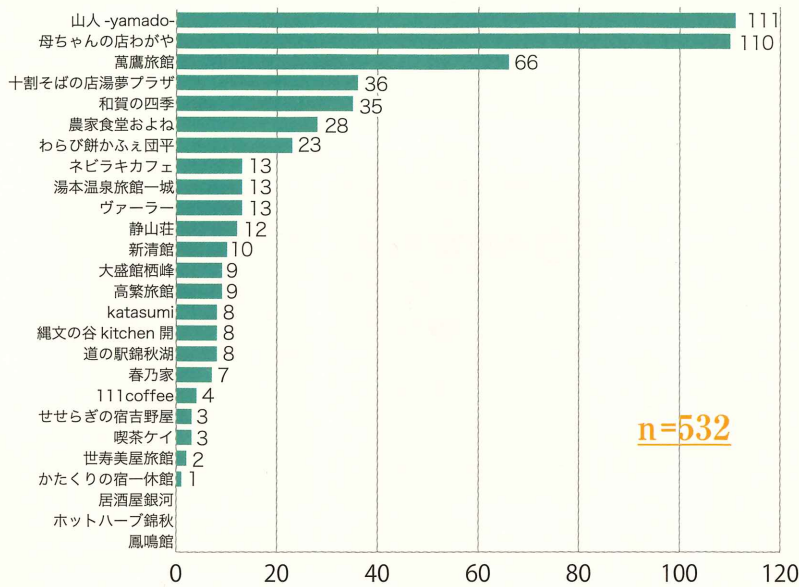
④回答者年齢



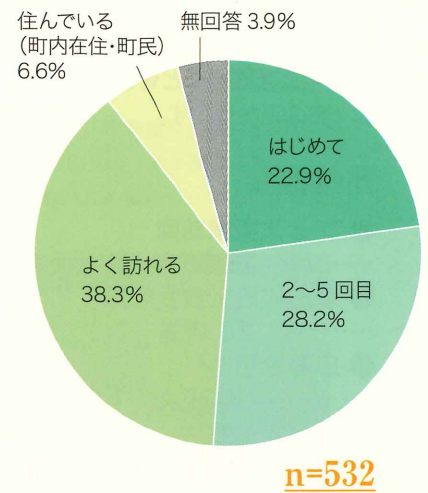
③回答者性別



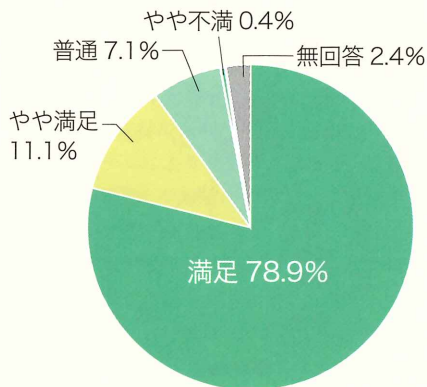
2 利用した飲食店・宿泊施設



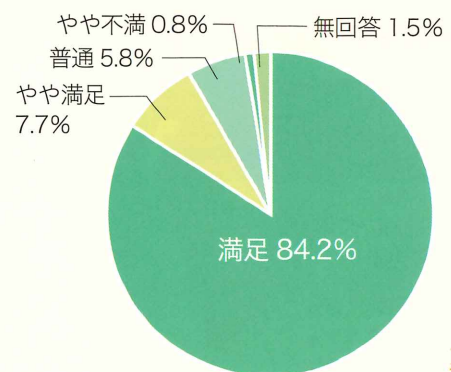
3 西和賀町への来訪回数



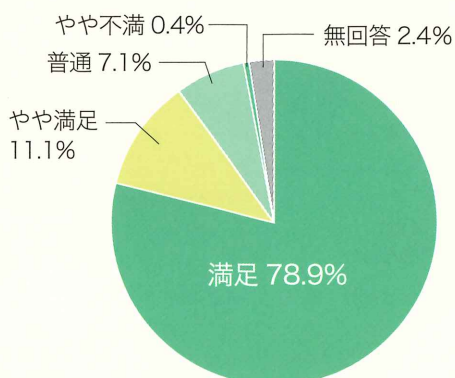
4 食事メニューについて(味)



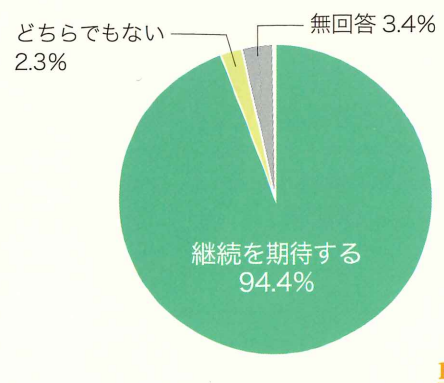
5 食事メニューについて(量)



6 食事メニューについて(価格)



7 今後の「季節の食材フェア」について



第4回お菓子販売会の実施について

令和7年10月25日(土)・26日(日)の2日間、湯夢プラザ1階の特設会場において、町内でお菓子製造販売を行っている3事業者(工藤菓子店、サンタランド(株)、吉野屋旅館)による販売会を実施しました。

この販売会は今回4回目の開催となり、各店の商品PR、一般消費者に対するアンケート調査を実施し、知名度向上や商品のブラッシュアップによる販売促進を図るため実施しました。

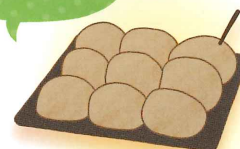
当日は、171名の方に試食いただきアンケート調査にご協力いただきました。



販売会開催!!



どうぞ召し上がれ



青年部・女性部活動報告



青年部活動報告

11月26・27日に滝沢市で開催された「第25回商工会青年部全国大会(岩手大会)」に11名の部員が参加しました。岩手県では初開催であり、全国から3,000名を超える参加者が集まり、主張発表大会や基調講演が行われ、地域活性化の取組に対する先進事例や青年部の地域に対する役割について学ぶ機会となり、今後の活動に活かせる多くの知見を得ることができました。

今後も西和賀町の発展に貢献できるよう活動に取り組んでまいりますので、変わらぬご指導・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

●主な活動内容(予定を含む)

4月	花いっぱい運動(女性部共催)	10月	貯砂ダム周辺清掃活動
5月	錦秋湖湖水まつり出店	11月	商工会青年部全国大会(岩手大会)
7月	青年部リーダー研修会	12月	西和賀町チャリティショー出演(女性部協力)
7月	錦秋湖大滝サマーLightフェスティバル出店	2月	節分豆まき保育所訪問



商工会青年部全国大会(岩手大会)



錦秋湖大滝サマーLightフェスティバル出店



貯砂ダム周辺清掃活動

女性部活動報告

令和7年度の事業は、10月20日(月)に当女性部が幹事となり、県南部地区の各商工会(前沢、金ヶ崎町、平泉、住田町、陸前高田)の女性部員をお招きし、部員相互の連携と親睦、自己研鑽と女性部活動の活性化を目的に『南部ブロック商工会女性部研修会』を開催。午前の部では「ユキノチカラプロジェクト協議会」の加藤紗栄氏、「ネビラキ合同会社」の瀬川瑛子氏を講師に招き各事業について講演をいただき、午後の部では西和賀町中村にある「家具工房nokka」「草葉庵nature flow」を視察させていただき町内企業の取組を周知する良い機会となりました。

また、西和賀高校とユキノチカラプロジェクト協議会の学習プログラム「魅力発見ラボ」のプロジェクト「地域食材を生かしたオリジナル弁当(西和賀・はらっちゅ弁当)」(製造:北上市 江釣子屋協力)開発に当女性部も参画しており、1月10日(土)北上市・江釣子ショッピングセンターPALで行われた販売会では販売や包装等で協力。用意した弁当100個が早々に完売し、西和賀高校生徒の皆さんと一緒に西和賀町のPRに取組ました。

今後も部員一丸となって地域振興事業に取り組んでまいりますので、変わらぬご指導・ご協力の程よろしくお願いたします!

4月	春の交通安全運動黄色い羽根配布
5月	花いっぱい運動(青年部共催)、錦秋湖マラソン出店
9月	秋の交通安全運動黄色い羽根配布
10月	福祉まつり出店、南部ブロック商工会女性部研修会(当部幹事)

11月	きらめく女性のつどい協力
12月	町チャリティショー出演(青年部協力)
1月	西高生オリジナル弁当販売会in PAL協力
2月	西高生オリジナル弁当販売会in雪あかり協力



南部ブロック商工会女性部研修会(会場:湯夢プラザ)



チャリティショー出演前集合写真



西高生×ユキノチカラオリジナル弁当販売会

岩手県特定(産業別)最低賃金が改正されました

次の産業で働く労働者に適用されます。

- 「鉄鋼業、金属製品、その他の金属製品製造業」…………… 1,072円 (令和8年1月15日発効)
- 「光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業」…………… 1,052円 (令和8年2月1日発効)
- 「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」…………… 1,039円 (令和8年1月15日発効)
- 「自動車小売業」…………… 1,068円 (令和8年1月15日発効)

注:百貨店・総合スーパー、各種小売業の産業別最低賃金は、岩手県最低賃金1,031円が適用されます。

詳しくは、岩手労働局労働基準部賃金室または労働基準監督署へお問合せください。

- 岩手労働局労働基準部賃金室(TEL:019-604-3008)
- 花巻労働基準監督署(TEL:0198-23-5231)

岩手労働局
ホームページ
はこちら



税理士による税務支援のお知らせ

所得税の確定申告の時期が近づいて参りました。
右記の日程により、相談会を開催いたしますので、
ぜひご利用ください。

3/6(金) 10:00-15:00
千葉 富美男 税理士

会場:西和賀商工会2階研修室

3/13(金) 10:00-15:00
千葉 富美男 税理士

会場:西和賀商工会2階研修室

発行 西和賀商工会会長 高鷹 政明

発行 令和8年2月15日

〒029-5512

岩手県和賀郡西和賀町川尻40-73-11

西和賀複合型商工会館 湯夢プラザ内

TEL 0197(82)2270 FAX 0197(82)2131

<https://www.shokokai.com/nishiwaga/>

